

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

## 迫力ある舞台演劇を堪能（11月7日）

北海道舞台塾ふらの実行委員会の主催による、富良野塾OBユニット巡回公演がみなくるで行われました。

公演は今年で11回目となり、家族の絆を描いた「みずのかけら」という作品が上演され、町内外多くの方が本格的な舞台に引き込まれながら迫力ある演劇を堪能していました。



## 富良野地区町村民生委員児童委員研修会（11月10日）

南富良野町民生委員児童委員協議会の主催による、富良野地区町村民生委員児童委員研修会がみなくるで開催されました。

川井稔会長の挨拶と池部町長から挨拶後、かみかわ相談支援センターねっと長瀬相談支援専門員・社会福祉士から演題「障がいのある人への理解を深めるために」と題して講演があり沿線75名の委員さんは耳を傾け、知識や技術の習得と交流を図っていました。



## U-15軟式野球アジア大会北海道選抜に（11月13日）

アジア圏における13歳以上15歳以下の国別対抗国際試合に南富良野中学校3年生の坂本大輔君が北海道選抜に富良野地方から唯一選ばれました。

道内24名の選手とともに8月に選抜され、これまで道内白老町や札幌市での合計8回の合宿を経て、11月24日から台湾で行われるアジア大会に出場する事になり、町長へ挨拶におとずれました。

坂本君は「将来はプロ野球選手を目指す」と話され今後の活躍に期待しています。

## 芸術の秋 芸能発表会（11月3日）

例年この時期に行われる町文化協会（阿部巖会長）の主催による芸能発表会がみなくるで開催されました。

発表会には、各加盟団体に所属する会員の9団体約30名の皆さんが出でし、日頃活動している成果発表の場として、カラオケや舞踊、民謡やダンスなどが披露され、会場から大きな拍手を浴びていました。



## 北落合産新そばでそば打ち（11月8日）

南富良野町公民館幾寅分館（牧野博巳分館長）主催による地元産北落合新そばを使ったそば打ち体験教室が南富良野小学校で開催されました。

男性11名を含む21名の皆さんは元消防支署職員の安部さん石川さんを講師に迎え、エプロン姿で技術を会得していました。

最後に出来上がった新そばを参加者全員で試食し、味わいました。

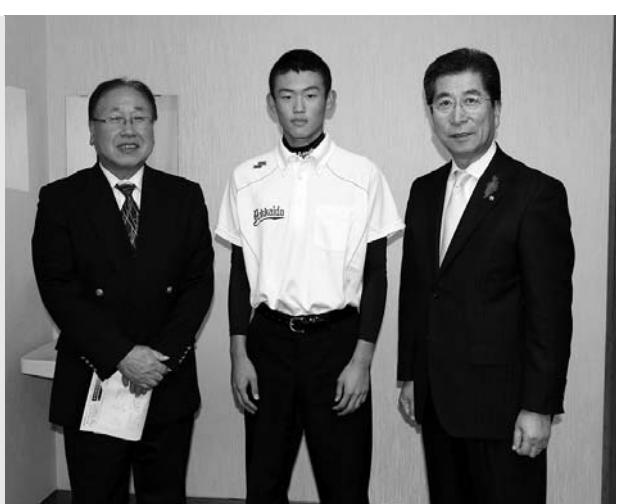


## U-15軟式野球アジア大会北海道選抜に（11月13日）

アジア圏における13歳以上15歳以下の国別対抗国際試合に南富良野中学校3年生の坂本大輔君が北海道選抜に富良野地方から唯一選ばれました。

道内24名の選手とともに8月に選抜され、これまで道内白老町や札幌市での合計8回の合宿を経て、11月24日から台湾で行われるアジア大会に出場する事になり、町長へ挨拶におとずれました。

坂本君は「将来はプロ野球選手を目指す」と話され今後の活躍に期待しています。



## 秋の火災予防運動防火ゲートボール大会（10月28日）

秋の火災予防運動期間にちなみ、富良野広域連合富良野消防署南富良野支署が主催する「第29回防火ゲートボール大会」が町民体育館で開催されました。大会には町内各地域から4チーム21名が参加し、リーグ戦で行われました。

どの試合も白熱した熱戦が繰り広げられました。

成績～優勝：下金山しらかば 準優勝：金山ひなげし 第3位：幾寅ヘルシー



## 一味園で出前学芸会（11月7日）

南富良野小学校の1・2年生児童24名が、特別養護老人ホーム一味園を訪問、出前学芸会が行われました。学校の学芸会とは違う歌や踊りをこの日のために練習し、約80名を前に「僕が君から借りたもの」などを利用者の目の前で元気に歌い、共に楽しいひと時を過ごしていました。

児童からは「また、来年も来ますのでこれからも長生きしてください」と利用者を励まし、ひとり一人と握手をかわし施設を後にしました。



## みなみふらの消防フェスタ開催（10月18日）

富良野広域連合富良野消防署南富良野支署主催による「みなみふらの消防フェスタ」が保健福祉センターみなくるで開催されました。

消防活動をもっと身近に知ってもらおうと、保育所園児などを対象に、煙体験ハウスやミニ消防車乗車体験、実際に消防士が着る防火衣着装などが体験できる催しものの他に、防火クラブによるミニ縁日コーナーもあり園児たちは楽しい時間を過ごしていました。



## 老人クラブ連合会交流会（10月24日）

町老人クラブ連合会（加藤哲夫会長）は15組に分かれてフロアカーリングを楽しみました。約8m離れた中心ゾーン目掛けて投じ、最もスコアの高い岡坂みち子さん、小野洋子さん、池内光枝さん、佐藤清さんのチームが勝利しました。

午後からは認知症についての講演を拝聴し、続いて認知症サポーターの会「笑笑笑」の会（大宮愛子会長）の「食べたこと 忘れたの？」、「財布がない」「息子の顔はよその人」の寸劇が披露され、参加した約60名の参加者は楽しい1日を過ごしていました。